



平成 20 年 4 月 15 日 実施

公開書式

神奈川県高等学校教科研究会数学部会編

数 学 学 力 テ ス ト

(時間 50 分)

(無断転載を禁じます)

第	学年	組	番	氏名	(漢字ではなくカタカナで書くこと)
---	----	---	---	----	-------------------

注 意 事 項

1. 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はこの冊子にはさんであります。
3. 計算はあいているところを使い、答えはすべて解答用紙の決められた欄に書き入れなさい。
4. 選択問題については、 $[\beta - 1]$ から $[\beta - 5]$ までの 5 群のうちから、学校で指定された 2 群を解答しなさい。
その際、解答する群のチェック欄に \bigcirc をつけなさい。

解 答 上 の 注 意 事 項

- 答えに根号が含まれるときは、根号の中は最も小さい自然数にしなさい。
- 分母に根号が含まれるときは、分母に根号を含まない形にしておきなさい。
- 答えが分数になるとき、約分できる場合は約分しておきなさい。



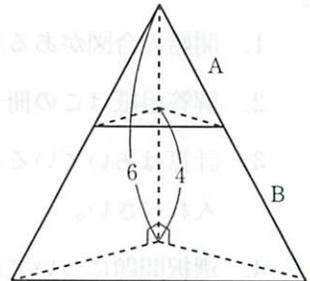
β 共通問題

次の問いに答えよ。

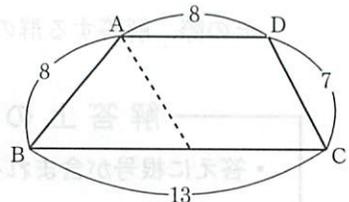
- (1) $(\sqrt{2}-\sqrt{3}+1)(\sqrt{2}+\sqrt{3}+1)$ を計算せよ。
- (2) 連立方程式

$$\begin{cases} x+y=5 \\ y+z=3 \\ z+x=4 \end{cases}$$
 を解け。
- (3) $x = \sqrt{7} + \sqrt{5}$, $y = \sqrt{7} - \sqrt{5}$ のとき, $x^2 - y^2$ の値を求めよ。
- (4) 放物線 $y = -2x^2 - 4x - 1$ と同じ頂点を持ち, y 軸と点 $(0, 2)$ で交わる放物線の方程式を求めよ。
- (5) 2次不等式 $4x^2 - 4x + 1 \leq 0$ を解け。
- (6) 2次方程式 $x^2 - 4x + m = 0$ が実数解をもたないように定数 m の値の範囲を定めよ。
- (7) $\sin \theta + \cos \theta = \frac{1}{5}$ のとき, $\sin \theta \cos \theta$ の値を求めよ。ただし, $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ とする。

- (8) 右図のように, 高さ6の三角すいを, 底面からの高さが4のところまで底面に平行な平面で切り, 2つの立体 A, B に分けるとき, 立体 A, B の体積比を最も簡単な整数比で表せ。



- (9) 右図のように, $AD \parallel BC$ である台形 ABCD において, $AB = 8$, $BC = 13$, $CD = 7$, $DA = 8$ であるとき, 次の問いに答えよ。



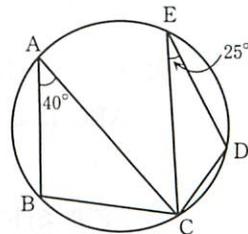
- (ア) $\angle B$ の大きさを求めよ。
 - (イ) 台形 ABCD の面積を求めよ。
- (10) 2次関数 $y = ax^2 - 4ax + b$ の定義域が $-1 \leq x \leq 4$ であるとき, 次の問いに答えよ。ただし, $a > 0$ とする。(途中経過を書け)
- (ア) 頂点の y 座標を a, b を用いて表せ。
 - (イ) 最大値が 4, 最小値が -14 のとき, 定数 a, b の値を求めよ。

β 選択問題

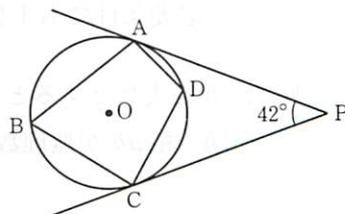
[β-1] から [β-5] までの5群のうち、学校で指定された2群を
解答すること。

[β-1] **平面図形**

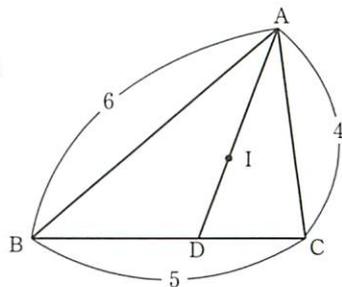
- (1) 右図のように、円周上に5点 A, B, C, D, E がある。
 $\angle BAC = 40^\circ$, $\angle CED = 25^\circ$ のとき、 $\angle BCD$ の大きさを
求めよ。



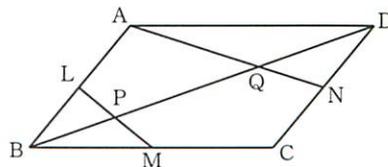
- (2) 右図のように、円 O に内接している四角形 ABCD が
ある。点 A, C における接線が点 P で交わっている。
 $\angle APC = 42^\circ$ のとき、 $\angle ADC$ の大きさを求めよ。



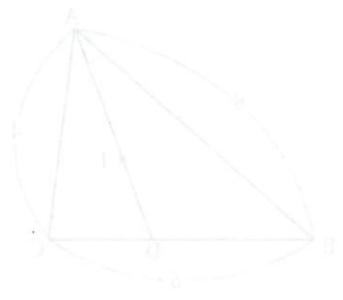
- (3) 右図のように、 $\triangle ABC$ の内心を I とし、直線 AI と
辺 BC の交点を D とする。AB = 6, BC = 5, CA = 4
のとき、AI : ID を最も簡単な整数比で表せ。



- (4) 右図のように、平行四辺形 ABCD の辺 AB, BC,
CD の中点をそれぞれ L, M, N とし、対角線 BD
と LM, AN との交点をそれぞれ P, Q とする。
BD = 12 のとき、PQ の長さを求めよ。



- (1) 1 から 200 までの自然数のうち、4 でも 6 でも割り切れない数の個数を求めよ。
- (2) 要素が自然数である 2 つの集合 $A = \{1, 3, 3m+n, 2m+n-1\}$, $B = \{2, 4, m-n\}$ がある。 $A \cap B = \{2, 3\}$ となるような整数 m, n の値を求めよ。
- (3) 次の () に適するものを (ア) から (エ) の中から 1 つ選び、記号で答えよ。
 「 $\triangle ABC$ において、 $\triangle ABC$ が直角三角形であることは、 $\angle C = 90^\circ$ であるための () 。」
 (ア) 必要条件であるが、十分条件でない
 (イ) 十分条件であるが、必要条件でない
 (ウ) 必要十分条件である
 (エ) 必要条件でも十分条件でもない
- (4) a, b を実数とすると、次の命題の対偶を述べよ。
 命題「積 ab が無理数ならば、 a, b のうち少なくとも一方が無理数である。」



- (1) ${}_n P_2 = 90$ を満たす自然数 n の値を求めよ。
- (2) 5枚のカード $\boxed{1}$, $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$, $\boxed{4}$ がある。これらのカードから3枚を取り出して左から一列に並べる。このときできる3桁の整数のうち、240より大きい整数はいくつあるか。
- (3) 1個のさいころを5回投げるとき、偶数の目がちょうど2回出る確率を求めよ。
- (4) A, B, C, D, E, F, Gの7文字すべてを左から順に一列に並べるとき、AはBより左にあり、かつBはCより左にある確率を求めよ。

- (1) 不等式 $-x^2+3x+4 \geq 0$ を解け。
- (2) 方程式 $|2x-1|=3$ を解け。
- (3) 2次関数 $y = x^2+4x+a$ の値が $-3 \leq x \leq 1$ で常に負となる時、定数 a の値の範囲を求めよ。
- (4) $\triangle ABC$ が等式 $2 \sin A \cos B = \sin C$ を満たし、 $AB = 6$, $BC = 7$ のとき、 $\triangle ABC$ の面積を求めよ。

- (1) 2次関数 $y = x^2 - 2x + 1$ のグラフを x 軸方向に -1 , y 軸方向に 2 だけ平行移動したグラフを表す 2次関数を求めよ。
- (2) $(x+3)(x-2)(x^2+x+4)+24$ を因数分解せよ。
- (3) 3点 $(-2, -8)$, $(0, 6)$, $(1, 10)$ を通るグラフを表す 2次関数を求めよ。
- (4) $\sin \theta = \frac{1}{3}$ のとき, $\frac{\tan \theta}{\cos \theta} + \frac{\cos \theta}{\tan \theta}$ の値を求めよ。ただし, $0^\circ < \theta < 180^\circ$ とする。